

整理番号	20250331	製品名	フラップホイール
作成改訂日	2025/3/31	会社名	トラスコ中山株式会社

安全データシート(SDS)

1 化学品及び会社情報

製品の名称 : フラップホイール
 製品の品番 : UF2525/UF3010/UF3025 #40～#400

整理番号 :
 推奨用途、特長 : 金属表面研磨に適しています。
 会社名 : トラスコ中山株式会社
 住所 : 〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町四丁目2番5号 トラスコセントラルビル
 担当部門 : 大阪商品部PB品質保証課
 発行連絡先 : お客様相談室宛
 電話 : 0120-509-849
 FAX : 0120-509-839
 E-mail : techno.center@trusco.co.jp

2 危険有害性の要約

危険性 : 危険性は極めて低い。
 有害性 : 研磨作業中に発生する粉じんは眼、皮膚を刺激することがある。
 研磨作業中に発生する粉じんを吸入すると健康障害をおこすことがある。
 環境影響 : 研磨作業中に粉じんが発生するので作業環境を汚染する恐れがある。

(GHS分類)構成純物質について

別表参照

(GHSラベル要素)構成純物質について

別表参照

3 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分: 混合物

化学名 : 成分情報 参照
 成分及び含有量 : 成分情報 参照
 化学式又は構造式 : 成分情報 参照
 CAS番号 : 成分情報 参照

成分情報及び含有量(wt%)

物質名	化学式又は構造式	CAS No.	含有量(wt%)
酸化アルミニウム	Al_2O_3	1344-28-1	35～45
炭酸カルシウム	CaCO_3	471-34-1	5～10
六フッ化アルミン酸三ナトリウム	Na_3AlF_6	13775-53-6	5～15
樹脂硬化物	-	-	15～30
基材(綿とポリエステル混紡布)	-	-	10～20
鉄	-	-	-
紙	-	-	-

整理番号	20250331	製品名	フラップホイール
作成改訂日	2025/3/31	会社名	トラスコ中山株式会社

4 応急措置

- 吸入した場合 : すぐに新鮮な空気のある場所に移し、必要ならば医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 作業終了後、石鹸水などで洗い流す。
- 目に入った場合 : 粉塵が眼に入ったら直ちに清浄な流水で洗眼する。
: この時、強く抑えたり触ったりしないこと。必要ならば、医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合 : 大量の水を飲ませ、嘔吐させる。必要ならば、医師の手当てを受ける。

5 火災時の措置

- 消火剤 : 水、粉末消火剤、泡消火剤、炭酸ガス消火剤等。
- 特有の消火方法 : 燃焼源を断ち、消火剤を使用して消化する。
- 消火を行う者の保護 : 消火に適した防火服を着用の上、十分離れた所から消火に当たること。

6 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 粉じんが眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。
粉じんを収集する場合は、保護具(保護メガネ、防塵マスク)を着用する。
- 環境に対する注意事項 : 特になし。
- 除去方法 : 集塵機を使用する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 作業中に粉じんが発生するので、局所排気又は全体排気を行うこと。
- 注意事項 : 作業中に粉じんが発生するので、局所排気または全体排気を行うこと。
- 安全取扱い注意事項 : 衝撃を与えないこと。

保管

- 適切な保管条件 : 常温・常湿の場所に保管すること。
- 安全な容器包装材料 : 常温・上質で保管するに適した容器・場所に保管すること。

8 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 粉塵対策として、集塵装置を設ける、又は必要に応じて全体排気を行うこと。
集塵装置は発生する火花を吸収し火災になる恐れがあるので、直接火花を吸収しない対策をとること。

管理濃度・許容濃度

物質名	管理濃度		許容濃度(TLV-TWA)
酸化アルミニウム	設定されていない		1mg/m ³
炭酸カルシウム	設定されていない		設定されていない
六フッ化アルミン酸三ナトリウム	設定されていない		2.5mg/m ³ (Fとして)
樹脂硬化物	設定されていない		設定されていない
基材	設定されていない		設定されていない
鉄	—		—

- 保護具 : 作業者は次の保護具を着用すること。
- 呼吸器用の保護具 : 粉塵の濃度および法規定に基づいた検定済みの半面又は全面フィルター付の防塵マスク。
- 手の保護具 : 耐火花性のある手袋。
- 目の保護具 : サイドシール付の安全眼鏡または、完全防護形の防塵眼鏡。
- 皮膚及び身体の保護具 : 研磨作業中に発生する粉じんと皮膚との接触を避けられるもの。

設備対策

- 粉じん対策として集塵機を設けること又は必要に応じて全体排気をする事。
- 集塵装置は発生する火花を吸収し火災になる恐れがあるので直接火花を吸収しない対策をする事。

整理番号	20250331	製品名	フラップホイール
作成改訂日	2025/3/31	会社名	トラスコ中山株式会社

9 物理的及び化学的性質

形状	: 固体
色	: 有色
臭い	: 微ポリマー臭
臭いの閾値	: —
pH	: —
融点(°C)	: —
凝固点(°C)	: —
沸点・初留点及び沸騰範囲(°C)	: —
引火点(°C)	: —
蒸発速度	: —
燃焼性(気体・固体)	: —
燃焼又は爆発範囲	: —
下限	: —
上限	: —
蒸気圧(KPa)	: —
蒸気密度	: —
比重(相対密度)	: —
溶解度	: —
n-オクタノール/水分配係数	: —
自然発火温度	: —
分解温度	: —
粘度(粘性率)	: —

10 安定性及び反応性

反応性	: 大気中で安定
化学的安定性	: 大気中で安定
危険有害反応可能性	: 知見なし
避けるべき条件	: 知見なし
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素。二酸化炭素。

11 有害性情報(人についての症状、疫学的情報を含む)

研磨作業時の発生する粉じんを長期間にわたり吸入すると、じん肺になるおそれがある。
構成純物質の有害性情報は別紙参照

12 環境影響情報

残留性・分解性	: 知見なし
生体蓄積性	: 知見なし
土壌中の蓄積性	: 知見なし

13 廃棄上の注意

残余廃棄物の廃棄方法 : 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
行政の許可を受けた産業廃棄物処理業者に、内容を明確にして処理を委託すること。

汚染容器・包装の廃棄方法 : 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
行政の許可を受けた産業廃棄物処理業者に、内容を明確にして処理を委託すること。

整理番号	20250331	製品名	フラップホイール
作成改訂日	2025/3/31	会社名	トラスコ中山株式会社

14 輸送上の注意

国内規制

陸上輸送 : 規制なし
海上輸送 : 非危険物
航空輸送 : 非危険物

国際規制

海上規制情報 : 非危険物
航空規制情報 : 非危険物

安全対策

; 水濡れ、梱包ケース破損に注意する。

15 適用法令

【労働安全衛生法】

法57条(名称等を表示すべき有害物)

: 法第57条の2、施行令第18条の2、別表第9
政令番号 第189号「酸化アルミニウム」
政令番号 第516の2号「六フッ化アルミン酸三ナトリウム」

粉じん障害防止規則 : 研磨材を用いて動力(手持式又は、可搬式動力工具によるものを除く)により
岩石、鉱物若しくは金属を研磨し、若しくは、バリ取りし、又は金属を裁断する場合。

化学物質排出把握管理促進法

(PRTR法) : 該当しない
毒物及び劇物取締法 : 該当しない
水質汚濁防止法 : 酸化アルミニウム、六フッ化アルミン酸三ナトリウム
土壤汚染対策法 : 六フッ化アルミン酸三ナトリウム

16 その他の情報

参考文献

JIS Z 7253:2019対応

その他の文献…原材料／製品メーカーSDS

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。この情報は新しい情報を入手した場合、追加又は改訂されることがあります。又、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものですので、特別な取扱いをする場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

物理化学的危険性		
爆発物	区分に該当しない	区分に該当しない
可燃性ガス	区分に該当しない	区分に該当しない
可燃性エアゾール	区分に該当しない	区分に該当しない
酸化性ガス	区分に該当しない	区分に該当しない
高压ガス	区分に該当しない	区分に該当しない
引火性液体	区分に該当しない	区分に該当しない
可燃性固体	区分に該当しない	区分に該当しない
自己反応性液体	区分に該当しない	区分に該当しない
自然発火性液体	区分に該当しない	区分に該当しない
自然発火性固体	区分に該当しない	区分に該当しない
自己発熱性化学品	区分に該当しない	区分に該当しない
水反応性可燃性化学品	区分に該当しない	区分に該当しない
酸化性液体	区分に該当しない	区分に該当しない
酸化性固体	区分に該当しない	分類できない
有機過酸化物	区分に該当しない	区分に該当しない
金属腐食性	分類できない	分類できない
鈍性化爆発物	—	—
健康に対する有害性		
急性毒性(経口)	区分に該当しない	区分に該当しない
急性毒性(経皮)	分類できない	分類できない
急性毒性(吸入:ガス)	区分に該当しない	区分に該当しない
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない	区分に該当しない
急性毒性(吸入:粉塵、ミスト)	分類できない	区分4
皮膚腐食性/刺激性	分類できない	区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	分類できない	区分2B
呼吸器感作性	分類できない	分類できない
皮膚感作性	分類できない	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない	分類できない
発がん性	区分に該当しない	分類できない
生殖毒性	分類できない	分類できない
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	区分3(気道刺激性)	区分2(呼吸器、肝臓)
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	区分1(吸入:肺)	区分1(神経系、骨、歯、肺、肝臓、腎臓、胃)
誤えん性有害性	分類できない	分類できない
環境に対する有害性		
水生環境有害性(急性)	分類できない	区分2
水生環境長期間有害性	分類できない	区分2
オゾン層への有害性	—	分類できない
ラベル要素		
絵表示		
注意喚起語	危険	危険
危険有害性情報	呼吸器への刺激のおそれ 長期又は反復ばく露吸入による肺の障害	吸入すると有害 眼刺激 臓器の障害のおそれ(呼吸器、肝臓) 長期にわたる、または反復ばく露による臓器への障害 (神経系、骨、歯、肺、肝臓、腎臓、胃) 水生生物に毒性 長期継続的影響により水生生物に毒性
注意書き		
安全対策	製品使用時は、 研磨布紙の粉じん・ミストの吸入を避けること。 野外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 飲食又は喫煙をしないこと。 製品使用後は、よく手を洗うこと。	製品使用時は、 研磨布紙の粉じん・ミストの吸入を避けること。 野外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 環境への放出を避けること。 飲食又は喫煙をしないこと。 製品使用後は、よく手を洗うこと。
応急処置	研磨布紙成分を吸入し、呼吸が困難な場合には 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で 休憩させること。 気分が悪い時は、医師の診察/手当を受けること。	製品使用時に、 水で数分間あらうこと。次にコンタクトレンズを着用していて 容易に外せる場合は外しその後も洗浄を続けること。 目の刺激が続く場合は、医師の診察/手当を受けること。 吸入した場合 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で 休憩させること。 気分が悪いときは、医師の診察/手当を受けること。 ばく露又は、ばく露の懸念がある場合 医師の診察/手当を受けること。
廃棄	製品/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に 従って廃棄すること。	製品/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に 従って廃棄すること。